

森林公園鳥獣保護区特別保護地区指定に係る利害関係人の意見

職氏名	賛成	条件付賛成	反対	意見の概要
名古屋市長 河村 たかし	○			森林公園の一部として、良好な自然の状態が維持されており、生息野鳥の種類も多く、特別保護地区としての要件を具備している。
尾張旭市長 水野 義則	○			意見なし
なごや農業協同組合 代表理事組合長 二村 利久	○			当該地区の自然環境保全にとって大変有意義である。
あいち尾東農業協同組合 尾張旭事業部尾張旭地域 総括理事 若杉 恵	○			自然環境の保全のため及び市民の健康を守る癒しの場所として最適と思われる。
平子町自治会長 加藤 隆行	○			自然保護、環境保全のため最適だが、住宅地でカラスの被害が増えているので、有害なものは駆除を考えて欲しい。
旭丘連合自治会長 渡辺 安正	○			自然保護のため必要な措置であると考えている。
守山猟友会会長 長岡 達雄	○			名古屋市近郊で鳥獣が見られる数少ない場所であり、指定に賛成。
尾張旭市猟友会会長 松原 雋	○			自然環境の保全のため。
日本野鳥の会愛知県支部 清水 元一	○			年間約 80 種類の野鳥が生息する貴重な地域であり、野鳥生息環境に適した重要な地域である。